西東京ふるさと探究学習記録様式（ショート）

令和６年度

地域とともにある学校づくり

田無第一中学校　３年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：（活動名）「西東京のよさを知る」「西東京の課題を解決する」「西東京と京都・奈良の共通点と違い」

ねらい：自ら見いだした西東京市に関する問いと課題について、京都・奈良の社会・経済・文化にふれながら、フィールドワークで情報を収集し、整理・分析したものを、まとめ・表現することができるようにする。

【４月 17 日】

「西東京市について発表」

まずは自分たちの町の現状や課題点をクリアにするために、個人で西東京市についてスライドにまとめ発表を行いました。そうすることで様々な視点から課題を捉えることができ、問いを見出すことができました。それらをもとに班で探究テーマを決定し、これまでの学習と結び付けながらテーマに対する仮説も立てました。

【６月 21 日】

「總持寺・田無神社の方々の講話」

京都・奈良を訪れるにあたり、總持寺・田無神社の方々にゲストティーチャーとしてお越しいただき、ご講演をいただきました。参拝の心構えや注目すると良い点などを教わり、修学旅行に活かせることを学びました。

【10 月 8，9，10 日】

「修学旅行当日」

生徒たちは行事を楽しみながらも、自分たちで決定した探究テーマの仮説の答えを探しながら京都・奈良の町を巡りました。様々な発見や気づきがあった３日間でした。事後学習では探究したことや気づきをもとにして、西東京市に活かすことができる取組を提案していきます。

【11 月５日】

「各班の探究テーマについて発表会」

探究学習を通して考えた「西東京市に活かせること」をそれぞれ提案しました。また、他の班の発表を見ることを通して、探究的な学習のよさを理解しました。３年間の学習を通して、自分たちの住む町の未来をより良くしていくのは将来の自分たちであるという意識を高めることができました。

コラム

１，２年時から継続してきた探究学習や SDGｓなどの視点から、西東京市に還元できることをこれまで考え、それらの総括として発表まで行う過程で、西東京市について見識を深めるとともに、課題解決能力も向上したように見受けられます。また、今年度は他学年の探究学習の発表を聞く機会も設けました。生徒たちにとって新たな発見があり、良い刺激になっていました。